

会 議 録

会議名	第1回光が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和4年5月17日(火) 19時30分～21時30分		
開催場所	光が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	25人(別紙のとおり)	
	その他	10人(中央区長、副区长、区政策課長、地域振興課長、中央6地区まちづくりセンター所長、アセットマネジメント推進課長、こども・若者政策課長、ほか3人)	
	事務局等	3人(中央6地区まちづくりセンター2人、地域活力推進員1人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	2人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 議題 (1) 光が丘地区まちづくり会議について (2) 光が丘地区学校跡施設(青葉小学校)利活用基本構想(案)の概要について (3) 光が丘地区防災計画の改正について (4) 光が丘地区の課題への取り組みについて (5) 地域活性化事業交付金について (6) まちづくりを考える懇談会について 5 その他 6 閉会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言、■は担当課の発言)

1 開 会

割柏会長が開会

2 あいさつ

割柏会長あいさつの後、田野倉中央区長からあいさつと区役所職員の紹介が行われた。

3 自己紹介

各委員の自己紹介を行った。

4 議題

(1) 光が丘地区まちづくり会議について

事務局より資料に基づき、まちづくり会議の目的、役割、構成、役員、日程等について説明を行った。また、専門部会の構成員等について説明し、了承を得た。

(2) 光が丘地区学校跡施設（青葉小学校）利活用基本構想（案）の概要について

アセットマネジメント推進課より資料に基づき、光が丘地区の学校跡施設利活用に関する基本構想（案）について説明を行った。

<主な意見、質疑等>

○学校跡施設の利用のことだけでなく、小学校の再編による学習環境の検討状況についてもお知らせいただきたい。

⇒■学校再編の進捗については、教育委員会と連携しながら、ご説明できるよう対応していきたいと考えている。

○民間企業に入ってもらうことは検討しているのか。

⇒■市民対話ワークショップでも企業参画に関するご意見をいただいております。市民・行政・企業で連動しながら、取り組みを進めていきたいと考えている。

○学校跡施設の利活用についても、青葉小学校の児童及び保護者に対して、書面や説明会等で周知していただきたい。

⇒■子どもたちの意見を大切にし、地域の皆様へ広く周知をしていかなければならないと考えているため、周知等について工夫をしていきたい。

○再編後に生まれる未利用資産とは陽光園と陽光台保育園のことか。青葉小学校の校庭は入っていないという理解で良いか。

⇒■再編を進める中で具体化していくが、現時点では陽光園と陽光台保育園をイメージしており、校庭の売却等は考えていない。

○光が丘公民館に隣接している青葉小学校のふれあい広場や農園等も売却しないという理解で良いか。

⇒■まだ方針が決まっていないため、地域の皆様と検討していきたいと考えている。

○子どもからの意見を大切にさせていただきたいため、今後の検討メンバーにも中学生や高校生を加えていただきたい。

○跡施設の活用については、アセットマネジメント推進課が主導で進めていくという理解で良いか。

⇒■アセットマネジメント推進課が取りまとめ、庁内の関係課と連携をしながら事業を進めていく。

○現在、光が丘地区には児童館が2つあるが、跡施設に再編されるという構想はあるのか。

⇒■地域の皆様のご意見をお聞きしながら、決めていきたいと考えている。

○廃止された光が丘連絡所についても、早く活用させていただきたい。

○跡施設の65%に陽光園と陽光台保育園が入り、残りの35%は地域で使えるという理解で良いか。

⇒■陽光園、陽光台保育園の機能を今後検討していくため、検討を踏まえながら最終的な割合をお示ししたいと考えている。

⇒○地域での利活用を具体的に考えていくため、早めに検討していただきたい。

○65%という割合は現在の陽光園と陽光台保育園の床面積を合わせたものか。それとも今後の機能拡大を想定した床面積か。

⇒■現在の床面積を足し合わせて算出したものである。

○閉校後、学校を自由に見学できるような開放日を設けていただきたいと考えているが、令和7年4月から工事を実施する予定か。

⇒■令和7年度より実施設計を行うため、直ちに工事が開始されるものではない。

(3) 光が丘地区防災計画の改正について

割柏会長より光が丘地区連合自主防災隊の組織図改正について説明いただいた後、中央区役所地域振興課より資料に基づき、光が丘地区防災計画の改正について説明を行った。

<主な意見、質疑等>

○地区防災計画の中に「さがみはら防災ガイドブック」も盛り込んだ方が良いのではないか。

○初期消火活動資機材取扱い訓練は年に2回以上実施するとあるが、光が丘地区自治会連合会が指示して、実施するべきものか。

⇒○小型消防ポンプを譲与されている防災隊が実施するものであり、消防職員又は消防団員の立会いの下、取扱訓練を年2回以上実施することと要綱により定められている。

<結果>

案のとおり承認され、市に修正提案を行うこととした。

(4) 光が丘地区の課題への取り組みについて

各部会の取り組みについて、報告があった。なお、安全・安心部会からの報告は無し。

【まちづくり部会】

平林部会長より資料に基づき、報告があった。

パークゴルフ新コース整備に関しては6月末に完了予定である。また、6月12日(日)には「パークゴルフはやぶさ市民デー」が開催される。

パークゴルフの運営に関する課題があり、コースの常設化等についてまちづくり懇談会で要請を行っていきたい。

上溝団地建替えの事業実施スケジュールについて、令和4年5月に落札者の決定及び公表、10月に契約締結となる予定である。

【子育て環境・健全育成部会】

佐伯部会長より資料に基づき、報告があった。

こどもまちづくり会議の委員の中学生より、災害時にどのように行動すれば良いかわからないという意見が出た。中学生へのアンケートを作成し、防災に関する疑問点を調査することで、Q&A形式の防災マニュアルの作成をこどもまちづくり会議と合同で進めていきたいと考えている。

(5) 地域活性化事業交付金について

事務局より地域活性化事業交付金の概要、令和3年度の交付状況、2次募集のスケジュールについて説明を行った。

(6) まちづくりを考える懇談会について

今年度のまちづくりを考える懇談会の開催について、市民協働推進課より再検討するよう依頼があったため、事務局より説明を行った。

<主な意見、質疑等>

○パークゴルフ協会の課題に関して、要望を行っていききたいと考えているため、懇談会を実施していただきたい。

○市長との懇談会はぜひ開催していただきたい。市長に来ていただくことが難しいようであれば、担当部署の局長、部長にまちづくり会議へ来ていただき、懇談会という形にとらわれずに意見交換を実施していただきたい。

<結果>

まちづくりを考える懇談会を開催することとなった。

4 その他

5 閉会

割柏会長が閉会

以上

光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	団体での役職等	氏名	出欠
1	光が丘地区自治会連合会	会長	割 柏 秀 規	出席
2	光が丘地区自治会連合会	副会長	阿 部 俊 夫	出席
3	光が丘地区自治会連合会	副会長	鈴 木 勝 雄	出席
4	光が丘地区自治会連合会	副会長	南 雄 二	出席
5	光が丘地区自治会連合会	副会長	大 場 仁	出席
6	光が丘地区社会福祉協議会	会長	飯 沼 守	出席
7	光が丘地区社会福祉協議会	会計	小 山 千 秋	出席
8	光が丘地区民生委員児童委員協議会	会長	西 田 洋 子	出席
9	光が丘地区民生委員児童委員協議会	副会長	石 井 和 子	出席
10	光が丘公民館	館長	加賀谷 育 子	出席
11	光が丘公民館	青少年部長	佐 伯 行 弘	出席
12	陽光台公民館	館長	前 田 進	出席
13	陽光台公民館	体育部長	佐 藤 直 樹	出席
14	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	会長	羽 鳥 亜樹子	出席
15	老人クラブ連合会 (光が丘地区・陽光台地区)	光が丘地区	佐 藤 健 司	出席
16	光が丘地区交通安全母の会	副会長	田 中 友 紀	出席
17	交通安全協会 (青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)	光が丘支部 支部長	服 部 幸 一	欠席
18	小学校PTA	青葉小学校PTA会長	井 上 香 奈	出席
19	中学校PTA	弥栄中学校PTA会長	前 川 忍	出席
20	小・中学校長	光が丘小学校校長	鹿 島 哲 夫	出席
21	和泉短期大学	教授	井 狩 芳 子	欠席
22	青少年健全育成協議会 (光が丘公民館区・陽光台地区)	陽光台地区	岡 見 益 義	出席
23	防災専門員・防犯指導員	防犯指導員	村 松 映 介	出席
24	避難所運営協議会	光が丘小学校 避難所運営協議会会長	青 木 進 一	出席
25	光が丘地域包括支援センター	係長	前 田 真由美	出席
26	一般社団法人光が丘ふれあいセンター	代表理事	平 林 清	出席
27	有識者		石 井 トシ子	欠席
28	有識者		西 本 敬	出席